

文部科学記者会・科学記者会
横浜市政記者会 同時発表

2025 年 3 月 11 日
横浜市立大学

横浜市立大学 COI-NEXT 拠点 Minds1020Lab が 心のいろいろな感情に一区切りをつけるメタバース空間の 新サービス MeMind（ミーマインド）の ベータ版をリリース

横浜市立大学研究・産学連携推進センター 宮崎智之教授がプロジェクトリーダーを務める横浜市立大学 COI-NEXT 拠点 Minds1020Lab（マインズテントゥエンティラボ）は、新サービス Me Mind（ミーマインド）のベータ版を公開しました。

新サービス

“ミーマインド”

MeMind

ベータ版リリース



思っても、もどるもの。
Minds1020Lab

Minds1020Lab では、生きづらさを感じる若者の心の課題を包括的に研究する新たな学術領域を立ち上げています。

このたび、生きづらさを感じる若者の声を集め、ケアを行う空間を形成するために、新サービスである MeMind を制作し、課題解決の一助として、サービスを展開してまいります。

■コンセプト

「MeMind」は、心に秘めた想いを昇華する場所です。メタバース上で匿名性の高いアバターが、自分の代わりに忘れたことや、伝えたいこと、発散したいことなどさまざまな感情を言葉にすることで自分の気持ちに「一区切り」をつけることができる場所です。

普段なかなか口に出せない感情を、思う存分吐き出す場として活用できます。

■特徴・機能

自分のアバターを大きな木の根元に近づけ、昇華したい言葉を入力します。「昇華する」をクリックすると入力内容が表示され、木の幹から枝先をつたい空に消え去るような形で昇華が始まります。昇華された入力内容は「ことだまり」として他のユーザーに閲覧されることがあります。



■「ことだまり」について

「ことだまり」に近づくと他のユーザーによって昇華された言葉を見ることができます。他者の気持ちに出会うことが、自身の気持ちに区切りをつけるきっかけの1つとなります。非公開設定を選択した場合は他のユーザーに閲覧されることはありません。



注：昇華の最中は入力した内容が他のユーザーには見られることはありません。

注：入力された言葉は匿名のデータとして保存されますが、運営チームの判断により予告なく制除される場合がありますので、ご了承ください。

■MeMind のデータ活用の目的

MeMind に入力されたデータを元に、若者の生きづらさについて分析を行い、当拠点が発展する他サービスの利用体験の価値向上につなげていきます。

■ベータ版のユーザーの声

▼Aさん（10代）

最近のオープンワールドゲームみたいでカッコ良かったです。ミステリアスな世界観に包まれて、まるで自分だけの秘密基地みたいでした。1人の時間にゆっくりやりたいと思えるような、落ち着いた雰囲気がいいですね。いい意味で眠くなるというか、心がスーッと落ち着いてくる感じがあります。他の人の書いたものを見られる仕組みが特に魅力的でした。それぞれに書いた人の思いが込められていて、読んでいるだけでも楽しかったです。

▼Bさん（10代）

昇華と消化のダブルミーニングが特に良くて、奥深さを感じる一方で、ただぼーっとリラックスして過ごせるのも魅力的。画面もすごくきれいで、見てるだけで心地良かったです。芸術的な世界観も素晴らしくて、でもちょっとホラーっぽい暗さがあるのが絶妙なバランス。

でも、そもそも私はあまりゲームをやらないから、操作に慣れるまではちょっと酔いそうでした。魚が吐き出した言葉を食べる演出があって、それがまたシュールで、なんだか笑っちゃいました。

▼Cさん（10代）

プレイ中に拾った「消えたい……」ってメッセージに、思わず「悲しい」と独り言。もしかして近くにいる人が書いたのかな？ って考えると、消えたい気持ちを抱えた人もこの場所にいるのかも、なんて思っちゃいました。私はつい今思ってることをそのまま書きちゃったけどそういう悩みを書ける場なんだなと気づきました。ムカついているときとかはバーッて書いてストレス発散に使えるそうだと思います。

■利用方法

- (1) デジタル配信プラットフォーム Steam®からメタバースのMEsをダウンロード
<https://store.steampowered.com/app/2361710/MEs/?l=japanese>
- (2) MEs内でコラボレーションできるスペース（World）から「MeMind」を選択
詳細な使い方はこちら
<https://oltd.notion.site/MEs-Creator-Manual-481da7c9f5c2416292ad9327f6a7ae87>

いずれも無料でお試しいただけます。

■横浜市立大学 COI-NEXT 拠点について

国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）の「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」は大学等が中心となって未来のあるべき社会像（拠点ビジョン）を策定し、その実現に向けた研究開発を推進するとともに、持続的に成果を創出する自立した産学官共創拠点の形成を目指す産学連携プログラムです。

横浜市立大学では、拠点名を「Minds1020Lab」とし、横浜市立大学研究・産学連携推進センター 宮崎智之教授がプロジェクトリーダーを務める横浜市立大学 COI-NEXT 拠点にて、生きづらさを感じる若者の心の課題を包括的に研究する新たな学術領域を立ち上げ、得られる知見を基に心理的レジリエンスの獲得を促すコンテンツ（デジタルメディスン）を提供するインタラクティブプラットフォームを構築をしています。

公式ウェブサイト：<https://minds1020lab.yokohama/>

凹んでも、もどる心を。

Minds1020Lab
マインドセントラルエンタイルガ

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

横浜市立大学は、
様々な取り組みを
通じてSDGsの達
成を目指します。

